

定期情報

2017年
8・9
月号

TNM 東京国立博物館
TOKYO NATIONAL MUSEUM

2017年8月吉日 東京国立博物館 広報室



東京国立博物館公式キャラクター
ユリノキちゃん トーハクくん



= 読者プレゼント用招待券あり

招待券



リリース

= 当館ウェブサイト≫プレスの方へ≫「プレスリリース」よりダウンロード可

特別展情報

「フランス人間国宝展」

会期:9月12日(火)～11月26日(日) 会場:表慶館

15人の匠による美と技の嬌艶

世界の王族・貴族に愛され、各国の国立美術館にも収蔵されているフランス人間国宝の作品。その称号を持つ作家を中心に、15人の匠たちによる作品およそ230件を展示します。フランスの伝統技術に現代の息吹を加え、革新的に工芸の世界を牽引するフランス伝統工芸の世界をお楽しみください。さらにフランス人間国宝によるフォーラム、トークイベント、ワークショップなども開催いたします。関連イベントの詳細は展覧会公式サイト(<http://www.fr-treasures.jp/>)をご覧ください。

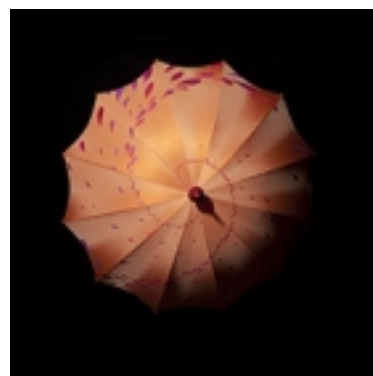
主催:東京国立博物館、NHK プロモーション、朝日新聞社、HEART & crafts

報道関係お問合せ:「フランス人間国宝展」広報事務局(株式会社ヴィジョン・エイ内)

TEL:03-3402-5574 E-mail:fr-treasures.jp@vision-a.com



リリース



イシス(傘)

ミシェル・ウルト一作 2013年 個人蔵

(C) Greg GONZALEZ

興福寺中金堂再建記念特別展「運慶」

会期:9月26日(火)～11月26日(日) 会場:平成館 特別展示室

史上最大の運慶展、いよいよ来月開幕!

日本で最も著名な仏師・運慶(生年不詳～1223)をテーマに、各地に伝わる運慶の作品が集結します。

「史上最大」のうたい文句にふさわしく、展覧会場は当館平成館のスケールをいかした空間に。国宝「八大童子立像」(和歌山・金剛峯寺蔵)をはじめ、普段は見られない後ろ姿もご覧いただける展示を予定しています。余すところなくじっくりと向き合うことで、運慶作品の新たな魅力を発見できる展覧会です。

主催:東京国立博物館、法相宗大本山興福寺、朝日新聞社、テレビ朝日

報道関係お問合せ:「運慶展」広報事務局(ウインダム内)

TEL:03-6661-9602 E-mail:unkei@windam.co.jp



リリース



国宝 八大童子立像のうち制多伽童子

運慶作 鎌倉時代・建久8年(1197)頃

和歌山・金剛峯寺蔵

写真:高野山霊宝館

〇お問い合わせ 東京国立博物館 広報室 〒110-8712 東京都台東区上野公園 13-9

TEL:03-3822-1302(広報直通) FAX:03-3822-2081 E-mail:pr@tnm.jp URL:http://www.tnm.jp/

〇プレスリリースをダウンロードできます。

特別展などのプレスリリースをウェブ上で公開しています。当館ウェブサイト、トップページ下にある「プレスの方へ」をご覧ください。

まだまだ開催中！

日タイ修好 130 周年記念特別展「タイ ～仏の国の輝き～」

会期：～8 月 27 日(日) 会場：平成館 特別展示室



リリース 招待券

上野で有名な場所といえば上野動物園ですが、特別展「タイ ～仏の国の輝き～」の会場にもゾウがいることをご存知でしょうか？ 川を泳ぐ巨大なゾウの上に乗せられているのは、ゾウに騎乗するための鞍。この鞍は、サワットソーポン親王が旧蔵していた作品で、表面に金箔が貼られた、とても豪華なものです。ほかにも、アユタヤーの中心寺院ワット・ラーチャブーラナの仏塔地下から見つかった「金象」なども展示しています。これらの作品からは、タイの人々が象と深く関わりながら生活をしてきたことがわかります。魅力的な仏像や工芸品など、約 140 件のタイ仏教美術の名宝がトータルに集結しています。この機会をお見逃しなく！



展示風景

主催：東京国立博物館、タイ王国文化省芸術局、日本経済新聞社、BS ジャパン

報道関係お問合せ：特別展「タイ～ 仏の国の輝き～」広報事務局(ウインダム内)

TEL : 03-5642-3765 E-mail: thailand@windam.co.jp

親と子のギャラリー「びょうぶとあそぶ 高精細複製によるあたらしい日本美術体験」

会期：～9 月 3 日(日) 会場：本館 特別 4 室・特別 5 室



リリース 招待券

夏休み恒例の親と子のギャラリーでは、当館所蔵の長谷川等伯筆「松林図屏風」と、アメリカ・フリーア美術館所蔵の尾形光琳筆「群鶴図屏風」の高精細複製に、ダイナミックな映像をプラスした体験型の展示をしています。第1会場(本館特別 5 室)は「松林であそぶ」。スクリーンに映し出されるのは、「松林図屏風」と同じ長谷川等伯筆の「瀟湘八景図屏風」。松林のなかをさまようような気分を味わうことができます。第 2 会場(本館特別 4 室)「つるとあそぶ」では、会場のスクリーンに、美しいつるが飛翔します。じつは、スクリーンの前にいる人の数だけ、つるが舞い降りるしくみになっています。夏休みにぴったりの企画です。ぜひお子さんといらしてください。



特別 5 室 展示風景

主催：東京国立博物館、キャノン株式会社 協力：京都文化協会

総合文化展 注目の作品

※詳細は、当館ウェブサイト <http://www.tnm.jp/> >> 展示をご覧ください

国宝 一遍聖絵 巻第七

法眼円伊筆 鎌倉時代・正安元年(1299) 東京国立博物館蔵
8 月 29 日(火)～9 月 24 日(日)まで 本館 2 室(国宝室)

時宗の開祖・一遍の生涯を描いた最古の絵巻です。一遍の弟とも甥ともいわれる聖戒(しょうかい)が絵巻の詞書きを記し、法眼円伊が絵を描いたことが巻第十二の奥書きからわかります。細密で写実性に富んだ画風が特徴で、一遍が歩いた各地の風景や人々の生活の様子が生き生きと描き出されています。



(部分)

博物館でアジアの旅「マジカル・アジア」 9月5日(火)～10月15日(日)

詳しくは、別紙「マジカル・アジア」プレスリリースをご覧ください。

講演会／ワークショップなど

※詳細は、当館ウェブサイト <http://www.tnm.jp/> ≫ 催し物をご覧ください

<講演会>

■月例講演会「聖徳太子の伝説と法隆寺献納宝物」

様々な伝説に彩られた献納宝物。普段の解説では触れられない信仰の側面から作品を読み解きます。

日時:8月12日(土) 13:30～15:00 *開場は開始の30分前(予定)

講師:三田覚之(教育普及室研究員)

会場:平成館大講堂 定員 380名 聴講無料(ただし、当日の入館料が必要)

■月例講演会「唐三彩」

目にも楽しい、色鮮やかなやきもの唐三彩。その色、かたちの不思議な魅力に迫ります。

日時:9月30日(土) 13:30～15:00 *開場は開始の30分前(予定)

講師:三笠景子(平常展調整室主任研究員)

会場:平成館大講堂 定員 380名 聴講無料(ただし、当日の入館料が必要)

<連続講座>

■日本における美術史学の誕生 事前申込制

日本における美術史学はどのようにして誕生したのでしょうか。それを知る手がかりの一つが明治34年(1901)に刊行された『稿本日本帝国美術略史(こうほんにほんていこくびじゅつりやくし)』です。この作品が展示される、特集「明治時代の日本美術史編纂」(10月3日(火)～11月26日(日)／本館15室)に関連し、今年の連続講座では日本や東洋における美術史学の歴史を振り返ります。

11月17日(金)

13:30～14:30 「日本美術史誕生の時代」 講師:田沢裕賀(当館学芸研究部長)

14:45～15:45 「明治時代の日本美術史編纂」 講師:三輪紫都香(当館百五十年史編纂室アソシエイトフェロー)

16:00～17:00 「書ハ美術ナラス」と明治期東京国立博物館の書跡収集・展示の歴史

講師:恵美千鶴子(当館百五十年史編纂室長)

11月18日(土)

13:30～14:30 「100年前の東西文化交流史研究が目指したもの」 講師:勝木言一郎(当館教育講座室長)

14:45～15:45 「器形の継承と変容にみる工芸史」 講師:末兼俊彦(当館平常展調整室主任研究員)

16:00～17:00 「帝室技芸員―“技芸”と“美術”のはざままで」

講師:塩谷純(東京文化財研究所 近・現代視覚芸術研究室長)

会場:平成館大講堂 定員:380名(事前申込制、応募者多数の場合は抽選)

聴講無料(ただし、初日の入館料が必要。2日目は初日にお渡しする受講券でご入館いただけます。なお、受講券で特別展の観覧はできません)。

申込方法:往復はがき *詳細は申込方法は当館ウェブサイトをご覧ください

申込締切:10月10日(火)必着

<ワークショップ>

■アートスタジオ「勾玉作り」「ファミリーで勾玉作り」 **事前申込制**

平成館考古展示室にある勾玉を見学した後に、滑石を加工してオリジナルの勾玉を制作します。完成作品はお持ち帰りいただけます。

①勾玉作り

日時:10月1日(日) 13:30~15:30

②ファミリーで勾玉作り

日時:11月5日(日) 13:30~15:30

会場:本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)

対象:①高校生以上 ②小学3年生~中学生とその保護者

定員:①20名程度(応募者多数の場合は抽選) ②7組程度(応募者多数の場合は抽選)

参加費: 無料(ただし、高校生を除く18歳以上70歳未満の方は別途当日の入館料が必要)

申込方法:当館ウェブサイトまたは往復はがき *詳細は申込方法は当館ウェブサイトをご覧ください

申込締切:①9月4日(月)必着 ②10月2日(月)必着



お知らせ

■「ゆるキャラ®グランプリ 2017」にエントリー中!

東京国立博物館の広報大使、トーハクさんとユリノキちゃんが「ゆるキャラ®グランプリ 2017」にエントリーしています(エントリーNo.195)。毎日1回投票が可能です。応援よろしくお願いします!

投票期間は8月1日(火)~11月10日(金) 18:00まで

「ゆるキャラ®グランプリ 2017」オフィシャルウェブサイト

<http://www.yurugp.jp/>



エントリーNo. 195
トーハクさんとユリノキちゃん